

特定行為区分	皮膚損傷に係る薬剤投与関連		時間	17
特定行為名	(A) 抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整			
学ぶべき事項	(共通) 皮膚損傷に係る薬剤投与関連の基礎知識	1. 抗癌剤の種類と臨床薬理 2. 各種抗癌剤の適応と使用方法 3. 各種抗癌剤の副作用 4. ステロイド剤の種類と臨床薬理 5. ステロイド剤の副作用		
	(A) 抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整	1. 抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときの病態生理 2. 抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときの症候と診断(ペーパーシミュレーションを含む) 3. 抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射の適応と使用方法及び投与量の調整		
研修概要	(共通) 皮膚損傷に係る薬剤投与関連の基礎知識	皮膚損傷に係る薬剤投与の必要性やその特徴を理解し、副腎皮質ステロイド薬(注射薬)の局所注射及び投与量の調整を実践できる看護師を養成する。		
	(A) 抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(穿せん刺部位の皮膚の発赤や腫脹の程度、痒とう痛の有無等)及び漏出した薬剤の量等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、副腎皮質ステロイド薬(注射薬)の局所注射及び投与量の調整を行う。		
到達目標	1. 医師の指示の下、手順書により、身体所見及び漏出した薬剤の量等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、副腎皮質ステロイド薬(注射薬)の局所注射及び投与量の調整ができるようになる。			
	2. 手順書案を作成し、再評価、修正できる能力を養う。			
	3. 医師、歯科医師から手順書による指示を受け、実施の可否を判断するために必要な知識を養う。			
	4. 実施、報告の一連の流れが適切に行える。			
評価方法	講義:eラーニングの受講及び講義確認テスト			
	演習:視聴時間(イントロ)5分+グループワーク45分+視聴時間(解説)10分 ※演習はeラーニング教材を活用して指定研修機関で行う			
	試験:eラーニング上もしくは集合で実施			
研修内訳	講義(14時間)	視聴時間45分+講義確認テスト15分		
	演習(3時間)	視聴時間(イントロ)5分+グループワーク45分+視聴時間(解説)10分 ※演習はeラーニング教材を活用して指定研修機関で行う		
	試験(任意)	試験は指定研修機関ごとに時間・設問数など設定してご利用ください		

学ぶべき事項	講師	所属	研修方法	通番
抗癌剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用(1)	山崎 真澄	がん研究会有明病院 臨床試験支援部 CRC	講義	1
抗癌剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用(2)	山崎 真澄	がん研究会有明病院 臨床試験支援部 CRC	講義	2
抗癌剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用(3)	山崎 真澄	がん研究会有明病院 臨床試験支援部 CRC	講義	3
抗癌剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用(4)	山崎 真澄	がん研究会有明病院 臨床試験支援部 CRC	講義	4
抗癌剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用(5)	山崎 真澄	がん研究会有明病院 臨床試験支援部 CRC	講義	5
抗癌剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用(6)	山崎 真澄	がん研究会有明病院 臨床試験支援部 CRC	講義	6
抗癌剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用(7)	山崎 真澄	がん研究会有明病院 臨床試験支援部 CRC	講義	7
ステロイド剤の種類と臨床薬理(1)	西澤 綾	がん研究会有明病院 皮膚科	講義	8
ステロイド剤の種類と臨床薬理(2)	西澤 綾	がん研究会有明病院 皮膚科	講義	9
ステロイド剤の副作用(1)	西澤 綾	がん研究会有明病院 皮膚科	講義	10
ステロイド剤の副作用(2)	西澤 綾	がん研究会有明病院 皮膚科	講義	11

(A) 抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときの病態生理 (1)	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときの病態生理 (1)	山崎 直也	国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科	講義	12
	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときの病態生理 (2)	水田 栄樹	国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科	講義	13
	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときの症候と診断 (ペーパーシミュレーションを含む) (1)	山崎 直也	国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科	演習	14
	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときの症候と診断 (ペーパーシミュレーションを含む) (2)	水田 栄樹	国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科	演習	15
	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射の適応と使用方法及び投与量の調整 (1)	緒方 大	国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科	講義	16
	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射の適応と使用方法及び投与量の調整 (2)	緒方 大	国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科	演習	17
皮膚損傷に係る薬剤投与関連 科目修了試験				試験	-